

## 高等教育機関についての検討経過

平成22年6月 東海大学旭川キャンパスの学生募集の停止発表  
(平成26年3月末 旭川キャンパスの最後の学生を札幌キャンパスに移転)

平成23年 旭川に公立「ものづくり大学」の開設を目指す市民の会の結成

平成24年 約4万3千名の署名

平成23年12月 知のまちづくり検討会議

「旭川市のものづくり産業の振興に向けた基本的な考え方」(報告書)  
7つの提案  
①ものづくり技術の継承への取組の拡大  
②研究シーズの更なる活用  
③子どもの職業教育への取組の拡大  
④マーケットの拡大・創出支援の拡大  
⑤集中型支援の実施  
⑥ものづくりの6次産業化の推進

○平成25年2月 旭川大学理事長から旭川市長宛に、「旭川市が公立大学設置の検討をするに当たっては、旭川大学が有するこれまでの大学経営の経験と実績を評価の上、道北の中核として次世代のための新たな大学の在り方を、旭川大学とともに再創造するため、協議させてほしい」旨の要望書が提出されている。

○旭川に公立「ものづくり大学」の開設を目指す市民の会は、旭川大学に、大学を公立化し、ものづくり系の学部の新設を検討するよう要請している。

平成26年3月 旭川市における高等教育機関に関する調査報告書

まとめ

- 1 大学設置の効果(社会的効果、経済的効果)
- 2 大学新設の8つの検討課題
- 3 (仮)旭川市の高等教育を考える懇談会の設置

平成26年9月～ 旭川市における高等教育を考える会議

調査報告書でまとめた大学新設の8つの検討課題や大学を設置するとした場合のポイントの整理を専門的な視点で検討

